

日本地質学会第124年学術大会（2017愛媛大会）講演プログラム（ポスター）

■ 9月17日（日） コアタイム 13:00～14:20 大会会館3階ポスター会場

T2 最近の鬼界カルデラ研究の成果と今後の課題

T2-P-1

鹿児島県薩摩摩黄島長浜湾の海水の色変化と気象の関係。*酒本直弥・清川昌一

T5. 三次元地質モデル研究の新展開

T5-P-1 (エントリー)

帯水層における三次元地質モデル構築：CO₂地中貯留サイトでの解析例。*伊藤拓馬・中島崇裕・薛 自求

T5-P-2 (エントリー)

3D geological models and a dense microseismic deployment help to explain building damage in Portoviejo, Ecuador, during the Mw 7.8 Jama-Pedernales (Muisne) earthquake. *Virginia Toy・Zak Hynd・José Manuel Marrero・Pablo Palacios・Matthieu Perrault・Patricio Ramón・Hugo Yepes

T7. スロー地震の地質学

T7-P-1 (エントリー)

摩擦特性とスロー地震伝播速度の定量的な関係。*有吉慶介・松澤 暢・バグマン ローランド・長谷川昭・日野亮太・堀 高峰

T7-P-2 (エントリー)

南海トラフ沈み込み帯地震発生域上限付近の温度圧力条件における泥質堆積物の摩擦特性。*阿部浩典・金川久一・澤井みち代

T7-P-3

沈み込み帯メランジュにおける流体移動メカニズムと深部スロー地震の関連（予察）。*森 康・重野未来・西山忠男

T7-P-4

浅部ウェッジメントルにおけるアンチゴライトCPO形成メカニズム～四国中央部三波川変成帯 別子・白髪山地域の例～。*永 冶方敬・ウォリス サイモン・岡本 敦・上原誠一郎・道林克禎・西井 彩

T7-P-5

東道後・道後温泉水におけるpH値の長期変動と周期解析。*堀 利栄・日野愛奈・山本明彦

T8. 中央構造線と中央構造線活断層系

T8-P-1 (エントリー)

紀伊半島東部、中央構造線沿いにおける脆性～延性遷移領域周辺の変形支配過程。*香取拓馬・重松紀生・福本峻吾・亀田 純・小林健太・豊島剛志

T8-P-2

紀伊半島東部の中央構造線の最近の調査成果。*重松紀生・藤本光一郎・亀高正男・奥平敬元・森 宏・ウォリス サイモン

T8-P-3 (エントリー)

布田川断層帯の過去の運動像と周辺域の古応力解析。*戸澤茉莉花・大橋聖和

T8-P-4 (エントリー)

四国西部における唐崎マイロナイト及びその相当岩体の広がり と岩石学的特徴、構造。*川口健太・早坂康隆

R3. 噴火・火山発達史と噴出物

R3-P-1

南西北海道、尻別岳火山の地質と岩石（第一報）。*上澤真平・中川光弘

R3-P-2

長野県北東部、烏帽子岳成層火山体における活動史の再検討ー岩清水礫層の火山地質に基づいてー。*竹下欣宏・手島秀一・土屋美佳・齋藤武士・高橋康

R3-P-3 (エントリー)

槍・穂高カルデラ形成プロセスにおけるカルデラ壁の崩壊。*丑館沙綾・原山 智

R3-P-4 (エントリー)

伊豆大島南東部、イマサキ-波浮港周辺におけるマグマ水蒸気爆発起源堆積物の堆積構造と岩石学的特徴。*四宮裕太・坂本 泉・矢野友紀子・仲座拓海・村地良洋

R3-P-5

三宅島南東部沖で観察された海底溶岩流の形態特徴。*藤巻三樹雄・坂本 泉・石塚 治

R3-P-6 (エントリー)

アバタイトの微量元素組成を用いた山陽帯白亜紀イグニンプライトの広域対比。*藤原弘士

R4. 変成岩とテクトニクス

R4-P-1

東南極プリンス・オラフ海岸、あけほの岩の変形変成作用。*馬場壮太郎・外田智千・亀井淳志・北野一平・本吉洋一

R4-P-2 (エントリー)

東南極リュツォ・ホルム岩体の天文台岩に産出する変成岩類の岩石学および年代学的研究。*高村悠介・角替敏昭・堤 之恭

R4-P-3

東南極ドロンイングモードランド東部からエンダビーランドに分布する太古代-原生代の高温変成岩類：2016-2017調査報告。*外田智千・馬場壮太郎・亀井淳志・北野一平・Prayath Nantasin・Nugroho Setiawan・Davaa-ochir Dashbaatar・本吉洋一

R4-P-4

東南極セール・ロンダーネ山地、小指尾根地域のイトトリウムに富むジルコノライト。*志村俊昭・石川真帆・梅田侑子・伊藤広祥・大和田正明・亀井淳志・東田和弘・柚原雅樹

R4-P-5

東南極セール・ロンダーネ山地、小指尾根地域の苦鉄質変成岩類の変成組織。*梅田侑子・志村俊昭・大和田正明・柚原雅樹・亀井淳志・東田和弘

R4-P-6 (エントリー)

西 Gondwana・ザンベジ帯にみられる新始生代および新原生代火山弧火成作用とカンブリア紀変成作用。*栗原佑典・角替敏昭・堤 之恭・高村悠介

R4-P-7

高温高圧力下における珪線石へのFe固溶度の予察実験。*川寄智佑

R4-P-8

山口県東部、領家帯蒲野花崗閃緑岩のマグマ過程と低圧高温型変成作用。*大和田正明・池田雄輝・西塚 大・亀井淳志

R4-P-9

山口県周南市南部に産する変成岩類の変形・変成作用。*芥川祐樹・大和田正明

R4-P-10

愛知県本宮山地域における領家変成岩中の十字石の産状。*四坂駿弥・内藤誉人・杉浦康彦・稲石 匠・田口知樹・三宅 明

R4-P-11 (エントリー) ★

低温超高压エクロジャイト中のH₂O含有量。*藤瀬武尊・中村大輔・平島崇男

R4-P-12 (エントリー)

5万分の1地質図幅「池田」地域の三波川変成岩類（続報）。*長田充弘・宮崎一博・岩野英樹・檀原 徹・大林秀行・平田岳史・八木公史・山本鋼志・高地吉一・大藤 茂

R4-P-13

四国中央部・本山地域の三波川帯白滝ユニットの岩相変化と碎屑性ジルコン年代。*遠藤俊祐・宮崎一博・檀原 徹・岩野英樹・平田岳史

R4-P-14 (エントリー)

ラマン炭質物温度計を用いた三波川沈み込み帯の温度構造決定：四国中央部白髪山地域の例。*真本和志・ウォリス サイモン・額綱佑衣・森 宏・永冶方敬・石井和彦

R4-P-15 (エントリー)

アンチゴライト蛇紋岩の形成：関東山地の釜伏山岩体の例。*横田麻莉・ウォリス サイモン・額綱佑衣・高木菜都子

R4-P-16

木呂子緑色岩メランジュはみかぶユニットではない。*小野 晃

R4-P-17 (エントリー)

東シナ海造構要素としての長崎変成岩類。*真島英壽

日本地質学会第124年学術大会（2017愛媛大会）講演プログラム（ポスター）

■ 9月17日（日） コアタイム 13:00～14:20 大会会館3階ポスター会場

R7. グリーンタフ

R7-P-1 (エントリー)

富山県に分布する中新統岩稲層の岩相と層序. *山田来樹・山田尚弘・高橋俊郎

R7-P-2 (エントリー)

角館地域の中期中新世岩脈と小断層が示す古応力. *羽地俊樹・細井 淳

R8. 海洋地質

R8-P-1 (エントリー)

Estimates of Intermediate Water Temperature Based on Radiolarian species. *Kenji Marc Raymond Matsuzaki・Takuya Itaki

R8-P-2 (エントリー)

微小マンガン団塊の内部構造と形成環境を探る. *真中卓也・白井 朗・浦本豪一郎

R8-P-3

μ フォーカスX線CTをもちいたマンガン酸化物の微細構造観察と海底資源研究への応用. *村山雅史・矢生晋介・松崎琢也・中山 健・白井 朗・高橋浩規・伊藤 孝

R8-P-4 (エントリー)

10年冷蔵保管した八戸下北沖海底掘削試料の続成作用. *多田井修・谷川 亘・野口拓郎

R8-P-5 (エントリー)

日本海溝に沈み込む堆積物を構成する粒子組成. *倉野絨彰・山口飛鳥・福地里菜・池原 研・金松敏也・芦寿一郎

R8-P-6 (エントリー)

浅部プレート境界断層への半地溝構造の沈み込みの影響. *高下裕章・山田泰広・大出晃弘・山口飛鳥・芦寿一郎

R8-P-7 (エントリー)

東部南海トラフにおける大規模海底地すべりの高解像地下構造. *藤田耕太郎・芦寿一郎・大出晃弘・高下裕章・山口飛鳥・大塚宏徳・辻 健

R11. 堆積過程・堆積環境・堆積地質

R11-P-1★

フルートマーク発達過程の定量化. *石原与四郎・弓 真由子

R11-P-2 (エントリー)

サージの長さが混濁流起源のサイクリックステップに与える影響. *藤田和典・森 勇・横川美和・Roberto Fernandez Arrieta・Matt Czapiga・John Berens・Jeffrey Kwang・内藤健介・Gary Parker・泉 典洋・成瀬 元

R11-P-3 (エントリー)

セディメントウェーブの形態と斜面勾配との関係—実験と海底

地形との比較—. *森 勇・藤田和典・横川美和

R11-P-4 (エントリー)

堆積物供給下でウェーブリップルは形状を維持できるか：造波水路実験による予察的検討. *滝 俊文・山口直文・関口智寛

R11-P-5

津波実験堆積物の形状と内部構造の解析例. *岡崎浩子・吉井 匠・宮田雄一郎

R11-P-6 (エントリー)

岩手県広田湾における珪藻群集と表層堆積物の季節変化. *堤 康祐・坂本泉・横山由香

R11-P-7

埋立層と沖積層における堆積学的特徴の違い—千葉県東京湾岸地域の例. *小松原純子・宮地良典・中澤 努・中島 礼・風岡 修・吉田 剛

R11-P-8

三重県津市周辺の海岸低地におけるコア掘削調査. *松本 弾

R11-P-9

仙台湾沿岸海域における砕屑粒子の供給・堆積・移動過程. *山田 努・平野信一・杉原真司

R11-P-10 (エントリー)

房総半島東方沖陸棚海域における表層堆積物の分布様式. *西田尚央・味岡 拓・池原 研

R11-P-11 (エントリー)

熊野沖および日向灘に分布する地震性堆積物の認定とその発生履歴. *奥津なつみ・芦 寿一郎・山口飛鳥・大村亜希子・菅沼悠介・金松敏也・池原 研・村山雅史

R11-P-12 (講演取消)

R11-P-13 (エントリー)
カンタベリー堆積盆地における陸棚縁の前進と更新世海水準変動との関連. *角張友律・村越直美・保柳康一

R11-P-14 (エントリー)

地すべりのバイパスによる影響を受けた重力流堆積物. *小林未季・酒井哲弥

R11-P-15

三浦半島新第三系三崎層の火山砕屑性インジェクタイトの形成過程. *大木耀成・柴田健一郎・伊藤 慎

R11-P-16 (エントリー)

Geology of the Miocene Ushikiri Formation, northern part of Izumo City, western Shimane Peninsula and upward changes in characteristics of turbidites. *David William Ndossey・Tetsuya Sakai

R11-P-17

タービダイト層の未発達なカレントリップルから読み取る混濁流の減衰速度. *西島拓海・宮田雄一郎

R11-P-18 (エントリー)

湖斜面～湖心域におけるイベント堆積物の層相・挟在頻度の変化—古森山原湖の例—. *佐々木華・石原与四郎

R11-P-19 (エントリー)

空隙充填様式からみた南紀四万十帯砂岩の埋没履歴. *原田隆弘・宮田雄一郎

R14. 沈み込み帯・陸上付加体

R14-P-1 (エントリー)

IODP Site C0002にて採取されたカッティングス中の炭質物のラマン分光分析とビトリナイト反射率の比較. *福地里菜・山口飛鳥・額額佑依・山本由弦・芦寿一郎

R14-P-2 (エントリー)

炭質物のラマンスペクトルを用いた断層における摩擦熱の検出. *伊東慶祐・氏家恒太郎・鍵 裕之

R14-P-3

安芸構造線、興津メランジュ断層における断層帯内炭質物のラマン分光分析. *北村有迅・川端訓代・ランブル ユグ

R14-P-4

付加体における断層の摩擦発熱指標としての粘土鉱物の熱分解反応. *増本広和・亀田純・永井隆哉・有馬 寛・杉山和正・山本由弦

R14-P-5

前弧海盆の低透水性堆積岩の圧力履歴について—フローポンプ透水試験法による実験的研究—. *中澤文華・佐藤 稔・竹村貴人

R14-P-6 (エントリー)

Vein structureの成因に関する実験的研究—繰り返しせん断試験からのアプローチ—. *吉原 遥・竹村貴人

R14-P-7

モンモリロナイトガウジの熱水摩擦特性：デコルマ帯における地震活動との関係. 水谷知世・*平内健一・林 為人・澤井みち代

R14-P-8

日本海溝に沈み込む構造の不均質—堆積層厚さとプルススポット—. *中村恭之・藤江 剛・山口飛鳥・小平秀一・三浦誠一

R14-P-9

静岡県中部の瀬戸川帯中の緑色岩類およびピクライト玄武岩の岩石学的検証. *佐藤 光・高橋俊郎

R14-P-10

興津断層沿いのCO₂流体の安定的流路と断層不均質性. *坂口有人

R14-P-11 (エントリー)

地質学的アスペリテティの定義. *市来政仁・坂口有人

R14-P-12

南海トラフ付加体における堆積物のクリティカルステートと古応力サイズの制約. *橋本善孝・ミヒヤエル ステイップ・ジョンルイス・フランク ウトケ

R14-P-13

画像解析によるブロックの幾何学的特徴を用いたメランジュの成因判別. 田淵 優・*藤内智士・大塚宏徳

R14-P-14 (エントリー)

※講演番号は、シンポジウム (S)、トピックセッション (T)、レギュラーセッション (R) のそれぞれに、ポスター (P) / 口頭 (O) の記号と各セッション内での通し番号を付与しています。

※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合、講演要旨を正しいものとします。

※太字氏名：代表発表者。★印：ハイライト (本誌 p. (12) を参照)。(招待)：招待講演。(エントリー)：優秀ポスター賞エントリー講演

日本地質学会第124年学術大会（2017愛媛大会）講演プログラム（ポスター）

■ 9月17日（日） コアタイム 13:00～14:20 大会会館3階ポスター会場

四万十帯白亜系花園付加コンプレックスの変形構造解析。*水戸創也・常盤哲也・志村侑亮

R18. 情報地質とその利活用

R18-P-1

日本シームレス地質図2D/3D統合版の開発。*西岡芳晴・北尾馨・長津樹理

R18-P-2

地層境界面のスプライン補間のためのデータ分布に基づく節点配置の検討。*野々垣進・升本真二・根本達也

R21. 地学教育・地学史

R21-P-1（エントリー）

マグマの結晶化プロセスを理解するキッチン地球科学実：ゼロカロリー甘味料の結晶化。

*古川邦之・伊藤季紗・小谷沙織

R21-P-2（エントリー）

「図解する力」高校生での試み：サイエンティフィック・イラストレーションの役割。*笹岡美穂・和田理・菅沼悠介

R21-P-3

博学連携によるボーリング標本を用いた中学校を対象とする授業実践。*石井陽子・宮本涉

愛大ミュージアム（地質情報展会場内）

[一般公開]

コアタイム 13:00～14:00, 16:00～17:00

(※前半がポスター賞審査対象)

(注) 優秀ポスター賞の審査対象（エントリー講演）も含まれます。

T1. 文化地質学

T1-P-1

四国地方における近・現代石碑用石材の使用状況。*高橋直樹・赤司卓也

T1-P-2

福知山城の石垣の石材。藤原紀幸・*小瀧篤夫・崎山正人

T1-P-3

茨城県石岡市（旧石岡市と旧八郷町）での石材利用の歴史。

*長秋雄

T1-P-4

UAVを用いた岩石園の等高線図・岩石分布マップの作成－山形大学附属中学校の例。*大友幸子・八木浩司・土井正路

R6. ジオパーク

R6-P-1（エントリー）

ジオパーク地図の地形表現法の検討—茨城県北ジオパークの事例から—。*小荒井衛・今泉利架・天野一男・松原典孝・河本大地・新名阿津子

R6-P-2

茨城大学学生による茨城県北・筑波山地域両ジオパークにおける地域振興。*山本啓介・今泉利架・杉野伊吹・遠藤史隆・大友真太郎・小関敏史・柴田翔平・菅原慎吾・渡部将太・城戸口和希・鈴木大河・小荒井衛

R6-P-3

民間団体が連携して推進するジオパーク教育：立山黒部ジオパークの事例。*山岡勇太・藤田将人・丹保俊哉・杉谷和嗣・増渕佳子・竹内章・相馬恒雄

R6-P-4

四国西予ジオパークにおける教育活動。*中村千怜・和氣岩男・土居文人・山下元紀・加藤雄也・浅野信也

R6-P-5（エントリー）

高等学校における4単位「地学」の開設状況とジオパーク学習における「地学」開設校との連携の可能性。*高木秀雄

R6-P-6

佐渡ジオパークにおける「地質・地形サイト」の再選定。*貞

包健良・相田満久・市橋弥生

OR. アウトリーチセッション

OR-P-1

ヒマラヤの地学散歩西から東。*吉田勝

OR-P-2

学生・市民のヒマラヤ地学見学ツアー：テチスヒマラヤからガンジス平原へ。*酒井哲弥・吉田勝・在田一則・ウブレティビシヤール

OR-P-3

放散虫をもちいた地質多様性の評価指標、放散虫年代多様度指標（RADIX）の地質図幅への適用。*松岡篤・伊藤剛

※講演番号は、シンポジウム(S)、トピックセッション(T)、レギュラーセッション(R)のそれぞれに、ポスター(P)/口頭(O)の記号と各セッション内での通し番号を付与しています。

※講演要旨とプログラムとで発表題目や著者氏名が異なっている場合、講演要旨を正しいものとします。

※太字氏名：代表発表者。★印：ハイライト（本誌p.12）を参照。（招待）：招待講演。（エントリー）：優秀ポスター賞エントリー講演